

新型コロナウイルス感染症流行にともなう2021年度秋季入学試験の変更点（2）

2020年10月12日

言語社会研究科

新型コロナウイルス感染症拡大の情勢を踏まえ、2021年度秋季入学試験では、2020年9月17日付のお知らせに加え、以下のとおりの対応を行います。

1) 受験当日、検温を行います。間隔をあけて、順番に検温を受けてください。

37.5度以上の場合は、今回の受験をご遠慮いただくことになります。その場合、代替措置を講ずる予定です。

また、37.5度未満の発熱や、咳・のどの痛み・下痢の症状がある場合には、当日の別室受験とする予定ですが、症状が重いと判断される場合などには、代替措置を講ずる予定です。

なお、事前に上記のような症状がある場合には、新型コロナウイルス感染症の可能性も否定できないことから、9月17日付のお知らせの通り、代替措置の可否の検討を行います。速やかに（遅くとも試験当日の試験開始時刻までに）メールにて言語社会研究科事務室に連絡してください。ただしこの場合には、当日の日付を含む医師の診断書を後ほどご提出下さい。

2) 試験会場の建物への入館を開始する時刻は以下の通りです。最初に受験する科目の時刻をご確認ください。

第一部門の第二外国語：8時25分

第一部門の第一外国語および第二部門の外国語・日本語：9時50分

両部門の論文：12時50分

なお検温の前には入館することができず、控室も用意しておりません。一旦検温が済んだ受験者は、印を付けた受験票を示すことで入館が可能です。外出する場合には必ず受験票を持参してください。

以上、あらかじめ御承知おきください

<連絡先>

一橋大学大学院言語社会研究科事務室 (lan-km@ad.hit-u.ac.jp)